



1 稼ぐ財政へ転換 ムダをなくし、市民サービスを充実させます

- 市の土地・建物を官民連携で活用。年間 3,000 万円以上の新たな財源を創出します。
- ふるさと納税寄付額 10 億円を目指し、子育て・教育の財源を確保します。
- 全事業の聖域なき棚卸しを断行し、事業経費を 5% 以上削減します。
- 公共施設の長寿命化と更新費用 30% 以上の削減を同時に実現します。



2 市役所改革 市役所をもっと便利で、身近な場所にします

- 引き続き副市長・理事職にプロ人材を登用し、重要課題の政策実現力を強化します。
- 年功序列や慣例を打破。民間人材や若手職員を積極的に抜擢し、組織を活性化します。
- 手続きのオンライン化率 90%。「行かない・書かない市役所」を実現します。
- 「書かない窓口」を全部署に拡大。窓口の待ち時間を平均 5 分以内に短縮します。
- 「デジタル政策提案」を創設し、市民の声を直接政策に反映させます。
- 「官民共創デスク」を司令塔に、地域課題解決を年間 30 件以上創出します。
- 職員の民間・省庁・他自治体への派遣研修を 3 倍に増やし、政策能力を強化します。



3 まちづくり 家族で楽しめる、活気あふれるまちをつくります

- 2028 年度開設! 年商 5 億円を目指す「稼ぐ道の駅」で地域経済を活性化します。
- 新東名スマート IC 設置を強力に推進! 2030 年度までの事業化を目指します。
- 子どもたちが裸足で走り回れる魅力的な公園を、新たに 5 カ所以上整備します。
- 裾野駅西口再開発を加速! 2029 年度までに新商業施設をオープンさせます。
- 空き家・空き店舗を活用できる仕組みで、10 カ所以上の賑わい拠点を創出します。
- 森林整備を促進し、急傾斜地危険区域の斜面の崩落、滑落を防止します。



4 子育て・教育 子どもたちの未来に、日本一の投資をします

- 裾野市の未来を担う子ども達への投資として、全小中学生の給食費無償化を実現します。
- 第二子以降の保育料の無償化を実現し、子育て世帯の経済的負担を平均 15% 軽減します。
- 学校再編を計画的に進め、2029 年度までに未来の学びに最適な教育環境を実現します。
- 市内すべての小中学校で、地域課題に挑戦する「起業家教育プログラム」を実施します。
- 放課後児童クラブの待機児童ゼロを継続し、開所時間も延長します。



5 医療・福祉 誰もが安心して医療を受けられる体制を守ります

- 市民の命の砦「裾野赤十字病院」の維持・強化で、質の高い地域医療を創ります。
- 「かかりつけ医」と「裾野赤十字病院」の連携を強化し、スムーズな医療を提供します。
- 産後ケア事業を拡充し、安心して子育てできる環境を整えます。
- 心のケア相談窓口のカウンセラーを増員し、相談待ち時間をゼロにします。
- 介護者の負担を軽くするため、ショートステイ等のサービス利用率を 30% 増やします。

飛躍の 4 年へ 再建の 4 年から



6 健康・長寿 元気で長生きできる「健康寿命」を伸ばします

- 自宅で安心して暮らせるよう、24 時間対応の在宅介護サービスの導入を支援します。
- 「市民プロボノ制度」を創設! 4 年間で 200 人のシニアが活躍できる環境を創ります。
- 住民主体の介護予防サロンを市内 20 カ所以上に増やし、参加率を 2 倍にします。
- 認知症の早期発見・早期対応のため、専門相談センターの機能を強化します。
- 子どもからお年寄りまでが集える「多世代交流拠点」を、各地区に整備します。
- 気軽に楽しめるパークゴルフ場を整備し、市民の健康寿命延伸と交流を促進します。
- 高齢者のバス・タクシー利用を補助し、通院や買い物など移動の自由を確保します。

7 安全・安心 災害に強く、犯罪の無いまちを実現します

- 科学的データに基づき、市内の交通事故を 4 年で 20% 以上削減します。
- 働く人を守る「カスハラ防止条例」を、2027 年度までに制定します。
- 防犯カメラを新たに 300 台増設し、犯罪の起きにくいまちを実現します。
- 市内の河川・水路の改修を計画的に進め、浸水被害ゼロを目指します。
- 危険な空き家の所有者に解体を強く働きかけ、4 年間で特定空き家を半減させます。

8 産業・しごと 地元企業を応援し、働く場所を増やします

- 市長のトップセールスで優良企業を誘致し、正規雇用 500 人を創出します。
- 「地域商社」を設立し、市内事業者の売上を 4 年間で合計 5 億円向上させます。
- 未来の成長産業のため、新たに 40 ヘクタール以上の産業用地を確保します。
- 新規就農者を 4 年間で 20 人以上育成し、農産物の生産量を 1.5 倍にします。
- 起業家支援拠点を整備し、4 年間で 10 社のスタートアップ創出を支援します。
- 観光コンテンツを開発し、観光客数をコロナ禍以前より 20% 以上増やします。

9 交通 お出かけをもっと自由に、もっと便利にします

- AI オンデマンド交通の運行エリアを市内全域に拡大し、移動の自由を実現します。
- 市内循環バスの路線とダイヤを更に最適化し、利用者数を 30% 以上増やします。
- 学校再編後の通学も安心。安全なスクールバスを導入し毎日の登下校を守ります。
- 裾野駅、岩波駅前の駐輪場・駐車場を拡充し、収容台数を 20% 以上増やします。
- 富士山を活かした推奨ルートを整備し、サイクルツーリズムを推進します。
- 新幹線三島駅へのアクセスを自動運転等で強化し、移動の利便性を高めます。
- 御殿場線の増便を周辺市町と連携して推進し、通勤・通学の利便性を向上させます。
- 仙石原新田線の早期拡幅を実現し、観光誘客の促進と災害時の代替路を確保します。

10 未来創造 世界が注目する「未来のまち」を、市民と共に創ります

- 4 年で 2 億円規模の「未来創造ファンド」で、若者や企業の挑戦を支援します。
- 裾野市を未来技術の実証の舞台へ。年間 50 件の実証実験を誘致します。
- 「国際共同研究拠点」を誘致し、5 つ以上の研究機関との連携を実現します。
- 「デジタル寺子屋」を創設し、年間 1,000 人以上のデジタル人材を育成します。

1期目で財政を立て直し、未来への土台をつくりました。2期目は、この確かな土台の上で、市民一人ひとりが豊かさを実感できる政策を、圧倒的なスピードで実行します!